ひらめき箱（意見・要望等）対応状況

番号	21	開封日	令和8年10月15日

ご　意　見

回覧板で回ってきた「衛生員連合会だより（10/1号）」の記事で、「飼い主のいない猫にみだりにエサをやらない」について、記事には「無責任なエサやりをやめましょう」等のみが書かれており、不妊去勢手術を実施して適正管理を行うＴＮＲ活動への言及がありません。
地域でこれ以上野良猫を増やさないよう、自責や自己責任でマナーを守り、適正に管理、給餌しているボランティアや住民も存在します。こうした活動まで悪質視されかねない表現は、活動者を孤立させ肩身の狭い思いをさせています。環境省も推進する「地域猫活動（ＴＮＲ）」の重要性や適正管理についても、今後の啓発に含めて周知していただくよう市の見解と改善をご検討ください。正当な活動を行っている市民を過度に肩身の狭い思いにさせ、地域の良好な人間関係を損なう原因にもなります。（さくら耳のことなど）霧島市や他自治体では、行政と連携した前向きな取組みがなされています。

回　答

環境課からお答えさせていただきます。
このたびは、飼い主のいない猫への対応に関する貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。
飼い主のいない猫による繁殖や、ふん尿、鳴き声等の生活環境上の問題を抑えるためには、単に餌やりを控えるよう呼びかけるだけではなく、不妊去勢手術、適切な給餌、トイレの設置・清掃、周辺環境への配慮などを一体的に行う地域猫活動などが重要であると認識しております。
一方で、時間や場所を定めずに餌を置いたままにするなど、管理を伴わない餌やりは、猫の増加や周辺環境への影響につながるおそれがあることから、「衛生員連合会だより」では、まず無責任な餌やりを控えていただくことを呼びかけたものです。
ご指摘いただいた、適正な管理を伴う地域猫活動やTNR活動と、無責任な餌やりとの違いについては、誤解を招かないよう、今後の啓発内容や広報の機会において、分かりやすい表現となるよう検討してまいります。また、手術済みの目印である「さくら耳」についても、地域猫活動への理解につながる情報として、周知方法を検討いたします。
今後も、猫の命への配慮と地域の生活環境の保全の両立を図るため、関係機関と連携し、適正な飼養及び地域猫活動に関する啓発に努めてまいります。

ひらめき箱（意見・要望等）対応状況

番号	22	開封日	令和8年10月15日

ご　意　見

税務課職員の説明が丁寧で非常に良かったので記載しました。
ありがとうございました。
（投稿の趣旨を変えない範囲で文面の修正を行なっています。）

回　答

日頃から、貴重なご意見をお寄せいただき誠にありがとうございます。
税務課からお答えいたします。
この度、税務課職員の対応につきまして、お褒めの言葉をいただき、大変ありがたく嬉しく思ったところでございます。
このような市民の皆様からの温かいお言葉は職員にとりまして大きな励みとなります。早速、税務課内で共有させていただきました。
当市におきましては、市民の皆様に寄り添った丁寧でわかりやすい接遇を心掛けており、特に税務課は税制改正により、毎年変わる制度や専門的で複雑な事項が多くあることから、市民の皆様によりわかりやすく丁寧な説明を行うことができるよう日々の業務と研鑽に努めているところです。
今後も市民の皆様に安心してご相談いただけるよう職員一人ひとりが接遇業務にさらに磨きをかけ、より良い窓口対応の実現を目指してまいります。
何かお気づきの点や、ご意見などございましたら、お寄せいただければ幸いです。